

教育目標:つよい子・考える子・助け合う子

杉並区立大宮小学校

創立145周年



大宮饗



HP URL: <http://www.suginami-school.ed.jp/oomiyashou/>

題字「大宮饗」(おおみやこう) 勝海舟

<笑顔あふれる2学期に>

校長 本川 里美

夏休みが終わり、学校に子供たちの元気な姿が戻ってきました。2学期もよろしくお願いたします。学校では、9月末まで校庭の工事が続きます。通学路の変更や休み時間校庭で遊べないなど不便な時が続きますが、新しい校庭ができることを楽しみにして過ごしたいと思います。

夏の研修で児童文学作家のくすのきしげのり先生からお話を聞きました。青少年読書感想文全国コンクールの課題図書となった「おこだでませんように」は有名で子育てについて改めて考える1冊です。校長室にも置いてあります。くすのき先生の作品は、学校生活の中での子供たちのリアルな心の動きを題材にしており、絵本の中で日々成長する子供たちの様子は、子供たちはもちろんのこと、大人に読んでもらいたい本がたくさんあります。ぜひ、お読みください。

講演会の中で、くすのき先生ご本人が読み聞かせをしてくださいました。なんとも温かく優しい気持ちになり、目に涙があふれてきました。読み聞かせの良さを改めて感じ、「人は読んだ本から学び、人格を作っていく」という先生のお話に共感した瞬間でした。心に残ったのは、「心のバリアフリー」の話です。みんなが、今よりも少し心のバリアを薄く低くすれば、より多くの人と共感できる機会が増え、協調性を活かしながら自分のことも相手に伝えられるのではないかということです。これは、大宮小が大切にしている、自分も人も大切にすることに通じるものです。より多くの価値を自分に取り入れることができるでしょう。

また、もう一つは、よく「将来、大人になったら何になりたいですか？」と大人は問いますが、少し変えて、「どんな人になりたいですか？」と聞くのはどうでしょう。職業につくのがゴールではなく、その先の生き方や志まで考えることで、より人生が豊かになるのではないかというお話でした。今日という1日を一人一人がちょっと大切に生きることが今からできる社会貢献であり、大人も子供も一緒ということでした。私も自分の心に改めてどんな人になりたいかももう一度問いました。最後に詩を紹介します。子供たちとこの詩を読み、一人一人が輝き笑顔あふれる学校生活が送れるよう寄り添う教職員一同でありたいと思います。

いいな「じぶん」！ せかいは「じぶん」でいっぱいだ だれもかわれない たいせつな「じぶん」でいっぱいだ！	マーくんも たいせつ ターくんも たいせつ トモちゃんも たいせつ もちろん しらないだれかもたいせつ	だからさ！	ひとり ひとり 「じぶん」は「じぶん」 だれもかわれない ひとりきりの たいせつな「じぶん」	マーくんも ちがう ターくんも ちがう トモちゃんも ちがう もちろん しらない だれかも ちがう	いいな「じぶん」！ せかいにひとり うちゅうに たったひとり むかしも いまも みらいも ひとりきりの「じぶん」	くすのき しげのり
---------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------	-------	---------------------------------------------------------	------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------	-----------

～今月の目標～

生活

きまりを守って生活をしよう

保健

生活のリズムをととのえよう

給食

丈夫な体をつくろう